

第 11 回 全 日 本 学 生 剣 道 オ ー プ ン 大 会 要 項

1. 日 時 1 日 目 平 成 28 年 12 月 17 日 (土) 正 午 12 時 開 会 式
2 日 目 平 成 28 年 12 月 18 日 (日) 午 前 10 時 開 始
2. 会 場 千 歳 市 開 基 記 念 総 合 武 道 館
〒066-0076 北 海 道 千 歳 市 あ ず さ 1 丁 目 3 - 1
3. 主 催 全 日 本 学 生 剣 道 連 盟
4. 後 援 スポーツ庁 一 般 財 団 法 人 全 日 本 剣 道 連 盟 公 益 財 団 法 人 日 本 武 道 館 全 日 本 学 連 剣 友 会 北 海 道
毎 日 新 聞 北 海 道 支 社 北 海 道 教 育 委 員 会 一 般 財 団 法 人 北 海 道 剣 道 連 盟 札 幌 剣 道 連 盟 千 歳 剣 道 連 盟
5. 主 管 北 海 道 学 生 剣 道 連 盟
6. 試 合 種 目 男 子 個 人 戦 二 段 以 下 の 部 、 三 段 以 上 の 部
女 子 個 人 戦 二 段 以 下 の 部 、 三 段 以 上 の 部
7. 試 合 方 法 予 選 リ ー グ を 行 い 、 各 リ ー グ 1 位 に よ り 決 勝 ト ー ナ メ ン ト を 行 う 。
1) 予 選 リ ー グ
・ 男 子 4 分 三 本 勝 負 、 女 子 4 分 三 本 勝 負 と し 、 勝 敗 の 決 し な い 場 合 に は 引 き 分 け と す る 。 リ ー グ は 3 名 ま た は 4 名 リ ー グ の 総 当 た り と し 、 1 名 が 決 勝 ト ー ナ メ ン ト へ 進 出 す る 。
・ 各 リ ー グ に お け る 順 位 決 定 は 勝 ち 点 (勝 ち 3 点 、 引 き 分 け 1 点 、 負 け 0 点) に よ る 。 勝 ち 点 が 同 数 の 場 合 は 取 得 本 数 に よ り 決 す る 。
・ 取 得 本 数 が 同 数 の 場 合 に は 、 決 勝 ト ー ナ メ ン ト 進 出 決 定 戦 を 行 う 。
・ 決 定 戦 は 以 下 の 方 法 に よ っ て 行 い 、 勝 敗 の 決 し な い 時 は 延 長 戦 (一 本 勝 負) を 勝 敗 が 決 す る ま で 行 う 。 な お 、 延 長 戦 は 試 合 時 間 を 区 切 ら ず に 行 う 。
○ 2 名 の 勝 ち 点 ・ 取 得 本 数 が 同 数 の 場 合
・ 3 分 一 本 勝 負
○ 3 名 の 勝 ち 点 ・ 取 得 本 数 が 同 数 の 場 合
・ 3 分 一 本 勝 負 ・ ト ー ナ メ ン ト 戦 (但 し 1 名 シ ード)
○ 4 名 の 勝 ち 点 ・ 取 得 本 数 が 同 数 の 場 合
・ 3 分 一 本 勝 負 ・ ト ー ナ メ ン ト 戦
2) 決 勝 ト ー ナ メ ン ト
・ 試 合 は 男 子 4 分 三 本 勝 負 、 女 子 4 分 三 本 勝 負 と し 、 勝 敗 の 決 し な い と き は 延 長 戦 (一 本 勝 負) を 勝 敗 が 決 す る ま で 行 う 。
な お 、 延 長 戦 は 試 合 時 間 を 区 切 ら ず に 行 う 。
8. 試 合 規 則 全 日 本 剣 道 連 盟 剣 道 試 合 ・ 審 判 規 則 、 剣 道 試 合 ・ 審 判 細 則 並 び に 本 大 会 申 し 合 わ せ 事 項 に 準 じ て 行 う 。
9. 審 判 員 構 成 全 日 本 学 生 剣 道 連 盟 加 盟 大 学 卒 業 生 を 以 て 構 成 す る こ と を 原 則 と す る 。
10. 出 場 資 格 登 録 試 合 者 は 全 日 本 学 生 剣 道 連 盟 加 盟 大 学 の 学 生 で 、 各 地 域 連 盟 に 登 録 し て い る 者 に 限 る 。
登 録 で き る 回 数 は 4 回 ま で と し 、 以 下 の 大 学 に つ い て は 次 の と お り と す る 。
1) 6 年 制 大 学 な ら び に 6 年 制 学 部 学 科 の 学 生 は 6 回 ま で と す る 。
2) 3 年 制 短 期 大 学 な ら び に 3 年 制 学 部 学 科 の 学 生 は 3 回 ま で と す る 。
3) 短 期 大 学 の 学 生 は 2 回 ま で と す る 。
但 し 、 在 学 中 に 学 生 剣 道 大 会 以 外 の 各 職 域 大 会 に 出 場 し た 者 の 出 場 は 認 め な い 。
11. 表 彰 男 子 個 人 戦 二 段 以 下 の 部 ・ 参 段 以 上 の 部 ・ ・ ・ ・ 優 勝 ・ 準 優 勝 ・ 3 位 (2 名) ・ 敢 闘 賞 (ベ ス ト 8 ・ 4 名)
女 子 個 人 戦 二 段 以 下 の 部 ・ 参 段 以 上 の 部 ・ ・ ・ ・ 優 勝 ・ 準 優 勝 ・ 3 位 (2 名) ・ 敢 闘 賞 (ベ ス ト 8 ・ 4 名)

大会申し合せ事項

1. 登録について

- 1) 試合に出場する選手は指定された期日までに所属連盟に選手登録をしなければならない。
- 2) 不正登録により選手資格を得た者はこれを取り消す。

2. 名札について

大学名及び個人名を記入した名札を着用しない選手は出場できない。同じ大学に同姓者がいる場合は、苗字の右下に名前の1文字を入れること。なお、上記の該当する選手が発覚した場合は、不正用具使用者として扱い、その試合を負けとし、相手に2本を与え、既得本数及び既得権を認めない。また、当該選手のその日の大会出場は認めない。

3. 竹刀に関して

- 1) 竹刀検査は、所定時間内に竹刀検査所において検査済み印またはシールの貼付を受けること。
- 2) 竹刀検査は、別紙の「竹刀検査要領」に沿って実施する。男女共、大会前日（金曜日）及び1日目（土曜日）に竹刀検査所にて行うこと。
- 3) 竹刀は、柄に大学名・名前のみを明記したものとし、検査の対象は一人3本(二刀の場合、大小各3本)までとする。
- 4) 鐸は、皮革又は化学製品の円形のものとし、直径は9センチメートル以下とする。なお、鐸止めを必ず使用し、鐸を正しく所定の位置に固定すること。
- 5) 規格外竹刀の使用が発覚した場合は、その試合を負けとし、相手に2本を与え、既得本数及び既得権を認めない。また、当該選手のその日の大会出場は認めない。
- 6) 規格外と判断された竹刀は、17日竹刀検査終了以降に監督と選手が揃って受け取ることにする。
- 7) 竹刀検査所の受付時間は
12月16日（金）が（15時～17時30分）までとする。
12月17日（土）が（9時～15時）までとする。

4. サポーターなどの使用について

- 1) サポーター等の使用は、医療上必要と認められる場合に限り、見苦しくなく、かつ相手に危害を加えない範囲において、これを認める。
- 2) 使用する者は、予め使用品をつけた状態で所定の許可証をテーピング・タビ・サポーター等許可所に提示し許可を得ること。
なお、使用できるものは布製のみ許可する。また、新たに必要になった場合は、当該試合場の審判主任の許可を得ること。
- 3) テーピング・タビ・サポーター等を許可なく使用した場合は、不正用具使用者として扱い、その試合を負けとし、相手に2本を与え、既得本数及び既得権を認めない。また、当該選手のその日の大会出場は認めない。
- 4) 許可証交付所開設期間は
12月16日（金）が15時～17時30分までとする。
12月17日（土）が9時～15時までとする。

5. その他

- 1) 監督不在の場合、監督代理人を1名たてることができる。但し、監督代理人は事前に届けられた者とする。
- 2) 選手の付き添いは、監督(または監督代理人)、主務とする。
- 3) 面紐の長さは結び目から40センチメートル以下とし、違反者に対してはその場で切断する。
- 4) 頭髪が長い場合は、髪を束ねて、背中が目印にかからないようにする。
- 5) ミサंगा、パワーバランスなどの剣道に必要なものはつけない。
- 6) 大会申し合せ事項に違反した者は、その試合は負けとし、相手に2本与え、既得本数及び既得権を認めない。また、当該選手のその日の大会出場は認めない。一日目の発覚の場合、予選リーグ全試合二本負けとし、トーナメント進出を認めない。二日目の発覚の場合、発覚前の該当選手の勝敗の変更は行わない。

大会注意事項

1. 開会式及び閉会式について

- 1)開会式及び閉会式には、剣道着・袴・胴・垂を着装した状態で臨むこと。
- 2)開会式の進行を順調にするため選手は指定された場所に速やかに集合すること。
- 3)出場選手は必ず開会式及び閉会式に出席すること。

(閉会式を欠席する場合は欠席届を提出すること)

2. 応援は座ったまま拍手でのみ行い、声援は禁止する。
3. 試合場内でのフラッシュ撮影等は禁止する。
4. 試合場へは、役員・監督・選手・主務等所定の ID カードをつけた者以外の入場を禁止する。
5. 指定された席以外のロビー・通路等での場所取りは一切禁止する。
6. 喫煙は、指定場所のみとする。館内は禁煙のため、外の喫煙所を使用すること。館内は火気厳禁。
館内のコンセントの使用は一切禁止する。また、更衣室での飲食も禁止する。(飲食が認められているのはロビー、観客席のみ)
7. ゴミは必ず分別して捨てること。弁当の空き箱はごみ箱に捨てず、必ず指定時間までに弁当引換所に持参すること。
8. 裸足・スリッパ等で館外を歩かないこと。違法駐車に対しても厳しく対処する。
9. 貴重品・手荷物等については各自責任をもって管理すること。大会開催中の盗難・紛失に関しては、当連盟は責任を負わない。
※過去の大会において盗難事件が発生しています。
10. 下駄箱の使用を禁ずる。各自ビニール袋を持参のこと。

※大会要項・注意事項を遵守しない大学に対しては、厳正に対処する。

以上

全日本学生剣道連盟